



2022年5月27日(金)  
進路通信 第4号  
進路担当 渡邊 かおる

## 公立高校の課程について

高校には大きく分けて3つの課程があります。

### ① 全日制課程

中学校と同じように昼間の時間帯に授業を行う学校で、普通科、専門学科、総合学科が設置されています。



### ② 定時制課程

働きながら学ぶ機会を確保するためや、ゆとりを持って学びたい人のために設置されています。通常は平日午後5時ごろから午後9時半ごろまで授業で、卒業までに4年かかります。学校によっては3年で卒業が可能です。全日制のように普通科、専門学科、総合学科が設置されています。

### ③ 通信制課程

仕事やその他の事情で、毎日通学できない人のために設置されています。自宅で勉強してレポートを作成し、そのレポートについての添削指導を受けます。年間に何回かは登校して面接指導(スクーリング)を受けます。3年間で何をどんなふうに勉強していくか考え、計画的に自分で自分の時間割を作って学習していきます。普通科が設置されています。

高等学校を卒業するには、**74単位以上**が必要です。

全日制や定時制は1年ごとに必要な単位数が決まっており、その単位が満たされなければ、留年することになります。

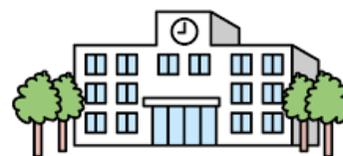


**単位**というのは、週あたり1単位時間=50分の授業を1年間学習した学習量のことです。例えば、水曜日の1時間目の英語を1年間学習して、英語1単位を修得することになります。単純に計算して1日6時間授業で5日間、それを1年間学習して最大30単位修得できることになります。

	月	火	水	木	金
1	国	数	英	美	社
2	社	英	国	美	数
3	体	理	家	国	英
4	数	国	体	数	体
5	理	社	数	英	国
6	音		理		英

留年した場合は、もう一度その学年の単位を全て取り直す必要があります。また通信制では、卒業するために3つの要件を満たす必要があります。

- ① 3年間以上在籍すること
- ② 74単位以上修得すること
- ③ 30単位以上の特別活動を行うことです。特別活動というのは中学校でいう学活や総合の時間で、スクーリングの日に合わせて行う学校が多いです。



希望の高校の入学試験に合格して、入学できたら「ゴール」ではありません。「入ってしまえば、あとはなんとかなる」ものでもありません。

先生たちは、入った後も頑張れるかどうか、ちゃんと

3年で卒業できるかどうかも考えます。高校生活が始まってから、「**思っていたのと違う**」とか「**勉強についていけない**」というふうになってしまわないように、最後まで、保護者や担任と一緒にしっかり考えてくださいね。

その**目安**となるのが、実力テストの点数です。今回のテストの結果が悪かったからといって、希望している高校をこの時点であきらめることはありません。また今回の点数で、一喜一憂することも必要ありません。現時点で、**何が理解できているのか、何が理解できていないのか**をはっきりさせ、希望の高校に向けて、時間がたっぷりある夏休みに苦手なところやあまり理解できていないところを復習するようにしましょう。